

# 人事行政の運営等の状況について

〔平成 22 年度中の状況を公表します。対象時期が異なるものはそれぞれ表示してあります。〕

平成 23 年 12 月

企画部人事課

## 1. 任免・職員数の状況

### ●職員数の状況

22 年 度	4月1日現在		3,473 人
		・年度途中の採用	28 人
		・年度途中の退職	▲34 人
		・3月31日付の退職	▲132 人
	22年度末	(A)	3,335 人
23 年 度	4月1日付の採用	(B)	204 人
	4月1日現在	(A+B)	3,539 人

### ●採用試験の状況

	職種	応募者	採用者	競争率
大 学 卒	一 般 事 務	566 人	34 人	16.6 倍
	消 防	89 人	8 人	11.1 倍
大学・短大卒	土 木	41 人	5 人	8.2 倍
	建 築	13 人	2 人	6.5 倍
	保 育 士	228 人	30 人	7.6 倍
	保 健 師	23 人	1 人	23.0 倍
短 大 卒	一 般 事 務	24 人	2 人	12.0 倍
	消 防	14 人	2 人	7.0 倍
実務経験者	建 築	9 人	2 人	4.5 倍
	保 育 士	38 人	5 人	7.6 倍
	保 健 師	2 人	2 人	1.0 倍
	社会福祉士	10 人	1 人	10.0 倍
高 校 卒	一 般 事 務	22 人	1 人	22.0 倍
	消 防	19 人	3 人	6.3 倍
身体障害者	一 般 事 務	24 人	2 人	12.0 倍

●部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

部 門		22年	23年	対前年 増減数	主な増減理由
一般行政部門	議会	15	15	0	
	総務	326	329	3	地域づくり協議会業務による増
	税務	111	112	1	滞納整理機構派遣による増
	民生	710	723	13	保育所保育士欠員補充による増
	衛生	225	221	▲ 4	人員配置見直しによる減
	労働	7	4	▲ 3	職業訓練センター廃止に伴う引上
	農林水産	18	18	0	
	商工	32	33	1	職業訓練センター業務移管による増
	土木	203	201	▲ 2	大野極楽寺公園管理業務指定管理による減
	小計	1,647	1,656	9	
特別行政部門	教育	177	172	▲ 5	人員配置見直しによる減
	消防	374	383	9	消防出張所体制充実による増
	小計	551	555	4	
普通会計	計	2,198	2,211	13	
公営企業等 会計部門	病院	948	1,002	54	県立循環器呼吸器病センターとの統合による増
	水道	115	114	▲ 1	人員配置見直しによる減
	下水道	112	111	▲ 1	人員配置見直しによる減
	その他	100	101	1	介護保険業務による増
	小計	1,275	1,328	53	
合 計		3,473	3,539	66	

※職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み、臨時・非常勤の職員を除きます。

●定員適正化計画の数値目標・進捗状況

平成 26 年 4 月 1 日現在における定員の数値目標	3,553 人
平成 21 年との比較	112 人増 (3.3%)

(各年4月1日現在)

部 門		21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年 数値目標
一 般	計 画	2,286	2,285	2,302	2,287	2,278	2,265
	職員数	—	2,285	2,299			
	計画との差	—	0	▲3			
地方公営企業等 (病院・上下水道・ 競輪事業)	計 画	1,155	1,188	1,214	1,226	1,290	1,288
	職員数	—	1,188	1,240			
	計画との差	—	0	26			
合 計	計 画	3,441	3,473	3,516	3,513	3,568	3,553
	職員数	—	3,473	3,539			
	計画との差	—	0	23			

職員数増加の主な理由

- ・特別保育の定員拡大に対応するための保育士増
- ・救急隊充実のための消防職員増
- ・県立循環器呼吸器病センターとの統合及び救命救急センター整備のための病院事業職員増

2. 給与の状況

●人件費の状況(22 年度)

区分	住民基本台 帳 人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B/A)	21 年度の 人件費率
普通会計 決算	38 万 1,228 人	1,068 億 2,190 万 6 千円	41 億 1,193 万円	169 億 3,432 万 6 千円	15.9%	17.4%

※人口は 23 年 3 月 31 日現在で、人件費には特別職に支給する給料・報酬などを含みます。

●職員給与費の状況(23 年度)

区分	職員数 (A)	給 与 費				1 人当たり の給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
普通会計予算	2,216 人	81 億 8,847 万 6 千円	15 億 6,206 万 1 千円	29 億 6,407 万 6 千円	127 億 1,461 万 3 千円	573 万 8 千円

●一般行政職の級別職員数の状況（23年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
標準的な職務内容	書記 技手	主事 技師	主事 技師	主任	主査	副主監	課長	次長	部長	
職員数	107人	47人	154人	205人	243人	128人	65人	22人	11人	982人
構成比	10.9%	4.8%	15.7%	20.9%	24.7%	13.0%	6.6%	2.2%	1.1%	100.0%
1年前の構成比	8.4%	5.9%	15.8%	22.0%	24.5%	13.3%	6.7%	2.3%	1.1%	100.0%

※職員数は一宮市職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数で、標準的な職務内容とはそれぞれの級に該当する代表的な職名です。

●職員の平均給料・給与月額などの状況（23年4月1日現在）

平均給料月額	平均給与月額	税・共済掛金 控除後の手取り額	平均年齢
31万4,440円	34万5,830円	25万9,862円	40歳 2月

●職員の初任給の状況（23年4月1日現在）

一般行政職	大学卒	17万8,800円
	高校卒	14万4,500円

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（23年4月1日現在）

区分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	25万3,900円	37万6,430円	42万5,755円
	高校卒	21万5,533円	32万3,713円	38万 125円

●ラスパイレス指数の状況

20年度	21年度	22年度
96.9	97.7	100.9

※ラスパイレス指数＝国家公務員の給料を100とした場合の市職員の給料水準を示したもので、比較の対象は一般行政職です。

●期末・勤勉手当、退職手当の状況（23年4月1日現在）

期末・勤勉手当	支給率	
		期末／勤勉
	6月期 12月期	1.225月分／0.675月分 1.375月分／0.675月分
	計	2.60月分／1.35月分
退職手当	支給率	
		自己都合／定年
	勤続20年 勤続25年 勤続35年 最高限度額	23.50月分／30.55月分 33.50月分／41.34月分 47.50月分／59.28月分 59.28月分／59.28月分
	1人当たり平均支給額 1,470万5,222円	

※退職手当1人当たり平均支給額は、22年度に退職した全職種に係る職員に支給した平均額です。

●扶養・住居・通勤手当の状況(23年4月1日現在)

区分	内容	月額
扶 養 手 当	配偶者	1万3,000円
	扶養親族(配偶者のいない場合1人だけ)	6,500円(1万1,000円)
	満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子	5,000円加算
住 居 手 当	借家 家賃額に応じて	1,500円~2万5,000円
	新築5年以内	4,800円
	新築5年超	1,500円
通 勤 手 当	2km以上の交通機関利用者	最高限度額 5万5,000円
	2km以上の交通用具利用者	3,200円~1万9,300円

●地域手当の状況(22年度)

区分	支給率	支給対象職員	1人当たり 平均支給年額
普通会計決算	3%	2,171人	11万1,737円

●特殊勤務手当の状況(22年度)

区分	手当の種類 (手当数)	代表的な手当	1人当たり 平均支給年額
普通会計決算	11	清掃作業従事手当、 消防吏員消火・救急作業従事手当	1万6,987円

●時間外勤務手当の状況(22年度)

区分	支給総額	1人当たり 平均支給年額
普通会計決算	3億8,642万円	20万4,023円

●特別職の報酬などの状況(23年4月1日現在)

区分		給料月額など	税・共済掛金 控除後の手取り額
給 料	市 長	104万円	71万8,844円
	副 市 長	85万5,000円	65万2,481円
報 酬	議 長	61万4,000円	44万6,120円
	副 議 長	56万4,000円	40万6,297円
	議 員	52万4,000円	36万6,298円

### 3. 勤務時間・その他勤務条件の状況

#### ●勤務時間の状況(一宮庁舎などの標準的な形態)

勤務時間	月～金曜日の週5日間 (祝休日、12月29日～翌年1月3日を除く)
1日当たりの勤務時間	午前8時30分～午後5時15分 休憩時間を除き、7時間45分勤務

#### ●休暇などの取得状況

区分	平均取得日数(平成22年4月～23年3月)
年次有給休暇	9.5日

区分	新たに取得	前年度から継続
育児休業	72人	98人
部分休業	18人	12人
介護休暇	4人	1人

### 4. 分限・懲戒処分の状況

#### ●分限処分の状況(22年度)

種類	処分者数 (延べ人数)	処分事由
降任	0人	
免職	0人	
休職	31人	心身の故障
降給	0人	

※分限処分＝職員の身分保障を前提に、一定の事由がある場合、公務能率を維持するために行う処分です。

#### ●懲戒処分の状況(22年度)

種類	処分者数	処分事由
戒告	0人	
減給	0人	
停職	1人	信用失墜行為
免職	0人	

※懲戒処分＝職員の一定の義務違反に対する道義的責任を問うことにより、規律と公務遂行の秩序を維持するために行う処分です。

## 5. 公平委員会の報告事項

区分	22 年度中	23 年 3 月 31 日 時点の継続
勤務条件に関する措置の要求	0 件	0 件
不利益処分に関する不服申し立て	0 件	0 件

## 6. サービスの状況

区分	22 年度許可件数	主な許可内容
営利企業等の従事	8 件	体育指導委員

## 7. 研修・勤務成績評定の状況

### ●職員研修実績(22 年度)

名称		受講人数	時間数
階 層 別 研 修	新入職員研修	254 人	48 時間 15 分
	一般職員研修	122 人	32 時間 45 分
	中堅職員研修	25 人	21 時間 00 分
	役職別研修	1,082 人	120 時間 40 分
特別・専門研修		213 人	44 時間 30 分
職場研修		329 人	27 時間 30 分
派遣研修		59 人	—
自 主 研 修	自主研究グループ	10 人	—
	職員通信教育	7 人	—
	放送大学	4 人	—
	夕学講座	150 人	—
合計		2,255 人	—

### ●勤務成績の評定

対象者	行政職(1)表および保健師職等給料表適用者のうち副主監級以上の職員 平成 22 年 4 月 1 日現在 331 人
時期	年1回
項目	成績評定、能力評定、態度評定

## 8. 福祉・利益保護の状況

### ● 互助会における事業の実施状況 (22 年度)

事業名	実 施 事 業	
給付事業	結婚・死亡・災害見舞金などの給付	
貸付事業	住宅・教育資金などの貸し付け	
福利厚生事業	職場レクリエーション、クラブ助成、生命保険の給与引き去りなど	
市負担額	会員数	互助会掛け金
3,927 万 9 千円	3,472 人	市:給料月額の 3/1000 職員: " 5/1000

### ● 職員健康診断実施状況 (22 年度)

区 分		対象者	受診者数
定期健康診断	短期人間ドック	35 歳及び 40 歳以上	1,852 人
	一般	上記以外	1,555 人
その他の健康診断		深夜業務従事者ほか 特定職場勤務者	延べ 1,823 人

## 9. 公益通報の状況

公益通報	相 談
0 件	0 件

※公益通報＝事業者に違反が生じ、または生じようとしている旨を、そこで働く労働者が不正の目的ではなく、事業内部・行政機関、その他の事業者外部にする通報です。